

日本における 2024 年モーニングスター・アワード

運用会社アワードは今回初、部門別最優秀、優秀ファンド・アワードも発表！

2024 年 3 月 19 日、日本発

独立系大手投資調査会社の [Morningstar](#) (Morningstar, Inc., Nasdaq: MORN) は、本日、日本で開催しましたモーニングスター・アワード授賞式にて、2024 年の "Morningstar Awards for Investing Excellence" (モーニングスター・アワード・インベスティング・エクセレンス) の、今回が初めてとなる運用会社アワード、また部門別ファンド・アワードの部門ごとの最優秀ファンド、優秀ファンドを発表し表彰いたしました。

この賞は、長期にわたって、これまで投資家に貢献し、今後も良好なリスク調整後リターンを提供できると、モーニングスターのマネジャーリサーチ・チームが考えるファンドや運用会社を表彰するものです。

モーニングスター・ジャパンのマネジャーリサーチ部長の元利大輔は、次のように述べています。「モーニングスター・アワード・インベスティング・エクセレンスは、業界での優れたファンドや、投資家本位の運用会社を表彰するものです。モーニングスターのファンドに対する将来の見通しに関する評価に基づいて、モーニングスターのマネジャーリサーチ部門は、株式、債券、REIT、マルチアセットの各部門において、投資家にとって魅力的となる日本国内のファンドを慎重に選定しています。本年受賞された運用会社、ファンドすべてにお祝いを申し上げます。」

モーニングスター・アワードには 3 つの種類があります。Morningstar Category Awards (部門別ファンド・アワード)、Morningstar Asset Manager Awards (運用会社アワード)、Morningstar Asset Manager Sustainable Investing Awards (運用会社サステナブル・インベストメント・アワード) です。

2024 年日本における運用会社アワード受賞運用会社、部門別ファンド・アワード受賞ファンドは以下の通りです。

運用会社アワード

受賞会社： キャピタル・インターナショナル株式会社

部門別ファンド・アワード

部門	最優秀/優秀	受賞ファンド(優秀賞は運用会社 50 音順)
日本株式	最優秀	三井住友 DS 日本バリュー株ファンド (三井住友 DS)

	優秀	DIAM 割安日本株ファンド(年1回決算型) (AM-One)
	優秀	日経平均高配当利回り株ファンド (三菱 UAM)
世界株式	最優秀	eMAXIS Slim 先進国株式インデックス (三菱 UAM)
	優秀	i シェアーズ S&P 500 米国株 ETF (iShares)
	優秀	野村未来トレンド発見ファンド B コース(為替ヘッジなし) (野村 AM)
債券	最優秀	ブラックロック i インカム (ブラックロック)
	優秀	エス・ビー・日本債券ファンド (三井住友 DS)
	優秀	フィデリティ・ストラテジック・インカム・ファンド(資産成長型) D コース(為替ヘッジなし) (フィデリティ投信)
REIT	最優秀	フィデリティ・J リート・アクティブ・ファンド (フィデリティ投信)
	優秀	フィデリティ・US リート・ファンド(資産成長型)D(為替ヘッジなし) (フィデリティ投信)
	優秀	三井住友・DC 外国リートインデックスファンド (三井住友 DS)
アロケーション	最優秀	ダイワ・ライフ・バランス 30 (大和 AM)
	優秀	三井住友・DC 年金バランス 50(標準型) (三井住友 DS)
	優秀	世界経済インデックスファンド(株式シフト型) (三井住友トラスト)

メソドロジー

これらのアワードは、リスク調整後の中長期的なパフォーマンス実績と、運用会社に関する評価軸を含むモーニングスターによるファンドに対する将来の見通しに関する評価であるモーニングスター・メダリスト・レーティング™の組み合わせによって決定されます。メダリスト・レーティングは、金、銀、銅、中位、下位の 5 段階で設定され

ています。運用会社サステナブル・インベストメント・アワードは、モーニングスターの定性および定量的のサステナビリティ・リサーチの組み合わせによって決定されます。アワードの全体のメソドロジーは[こちら](#)から入手できます。

Morningstar, Inc.について

Morningstar Inc.は独立系大手投資調査会社で、北米、欧州、オーストラリア、アジアに拠点を展開しています。同社は、個人投資家、ファイナンシャル・アドバイザー、運用会社、アセット・オーナー、年金基金、債券・非上場資産に携わる機関投資家の皆様に対してさまざまなプロダクトやサービスを提供しています。同社が提供しているデータやリサーチは運用商品、上場株式、非上場資産、債券、グローバル市場のリアルタイムデータを網羅しています。加えて投資助言を行う子会社を通じて運用サービスを提供しており、その助言・運用残高は 2023 年 12 月 31 日時点で約 2,860 億ドルとなっています。同社は全部保有または部分保有の子会社を 32 カ国に展開しています。さらなる情報は www.morningstar.com/company をご覧ください。また、X(エックス)のアカウントは @MorningstarInc です。

モーニングスター・マネジャーリサーチ・グループ

モーニングスターのマネジャーリサーチ・グループは、Morningstar, Inc.のさまざまな完全子会社 (Morningstar Research Services LLC が含まれますが、これらに限定されません) から構成されています。モーニングスター・マネジャーリサーチは、運用商品の戦略に対し、独立の立場からのファンダメンタル分析を提供しています。アナリストの見解は、モーニングスター・メダリスト・レーティングとして公表されます。同レーティングは、3 つの主要な評価軸 — 運用担当者 (People)、運用プロセス (Process)、運用会社 (Parent) — についてのリサーチに基づくもので、運用戦略に関するモーニングスターの将来見通しに関する分析を、それぞれの運用商品に対して金 (Gold)、銀 (Silver)、銅 (Bronze)、中位 (Neutral)、下位 (Negative) の 5 段階で評価するものです。世界中のリサーチチームが、投資商品、資産クラス、および各地域にまたがる戦略について、詳細なアナリスト・レポートを発行しています。メダリスト・レーティングは、事実の表明、信用格付け評価、リスク評価のいずれでもなく、投資判断の唯一の根拠として使用するべきではありません。メダリスト・レーティングは、将来のパフォーマンスを示唆または保証するものでもありません。本プレスリリースは情報提供のみを目的としたものであり、有価証券に関する言及は、当該有価証券の売買の申し出または勧誘とみなされるべきではありません。

報道関係者お問い合わせ先:

杉 貴子 +813 4520 2194, takako.sugi@morningstar.com